

平成31年度 当初予算の概要

※ ページ番号は予算説明資料の掲載ページを示す
 ※ 予算額は百万円未満を切り捨て

1. 一般会計

(1) 歳入歳出予算額 460億1,000万円（前年度比 1億6,000万円減、99.7%）

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
① 歳 入			
・市税	21,344 百万円	21,148 百万円	前年度比 100.9%
個人市民税	7,880 百万円	7,900 百万円	前年度比 99.7%
法人市民税	1,252 百万円	1,228 百万円	前年度比 102.0%
固定資産税	10,268 百万円	10,093 百万円	前年度比 101.7%
・地方譲与税	445 百万円	480 百万円	前年度比 92.7%
・地方消費税交付金	2,470 百万円	2,450 百万円	前年度比 100.8%
・自動車取得税交付金	130 百万円	270 百万円	前年度比 48.1%
・環境性能割交付金	35 百万円	0 百万円	皆増
・地方特例交付金	354 百万円	90 百万円	前年度比 393.3%
子ども・子育て支援 臨時交付金	227 百万円	0 百万円	皆増
・地方交付税	3,250 百万円	3,160 百万円	前年度比 102.8%
普通交付税	2,850 百万円	2,680 百万円	前年度比 106.3%
・分担金及び負担金	516 百万円	770 百万円	前年度比 67.0%
・国庫支出金	5,838 百万円	5,641 百万円	前年度比 103.5%
・県支出金	3,023 百万円	2,896 百万円	前年度比 104.4%
・繰入金	1,839 百万円	2,699 百万円	前年度比 68.2%
・市債	4,333 百万円	4,079 百万円	前年度比 106.2%
合併特例債	2,672 百万円	2,488 百万円	前年度比 107.4%
臨時財政対策債	1,350 百万円	1,260 百万円	前年度比 107.1%
② 歳 出			
・ふるさと応援寄付 推進事業 P14	5 百万円	1 百万円	ポータルサイトを活用した市の魅力発信及び特産品等のPR拡大により、地域の活性化を推進
・シティプロモーション 事業	2 百万円	6 百万円	定住促進に係る稲沢市の魅力を、市内外に向けて発信
・り災証明書発行システム 導入事業 P14	15 百万円	0 百万円	災害発生時に迅速に、り災証明書の発行業務を行うためのシステムを導入
・クレジット・ペイジー 収納システム導入事業 P15	22百万円	0 百万円	納税者の利便性向上を図るためのシステムを導入

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
・2020東京オリンピック 聖火リレー中学生派遣事業	新規 P15 17 百万円	0 百万円	オリンピック市の招待により、東京オリンピックの聖火リレーに中学生を派遣
・市民派遣事業助成	新規 P44 2 百万円	0 百万円	東京オリンピック聖火リレー中学生派遣事業に併せ、稲沢市国際友好協会が実施する市民派遣事業に助成
・地区集会場整備費補助	4 百万円	8 百万円	西町区の地区集会場の建替に対する補助
・市民活動支援センター 運営委託	3 百万円	1 百万円	H31. 4 月から市民活動支援センターの相談業務等を社会福祉協議会へ委託
・おでかけタクシー 実証実験事業	拡充 P16 11 百万円	1 百万円	H31. 4 月から大里西市民センター及び平和支所地区にて、実証実験を実施
・コミュニティバス 運行管理業務委託	78 百万円	80 百万円	H31. 4 月から6路線7系統を5路線6系統に変更
・旧平和支所解体事業	338 百万円	222 百万円	旧平和支所の解体工事を実施。 H30・31継続事業・総額548,000千円
・新分庁舎等整備事業	拡充 P16 416 百万円	62 百万円	新分庁舎等の整備。H31・32継続事業・総額2,078,000千円
・庁舎駐車場整備事業	84 百万円	196 百万円	新分庁舎の整備に伴い、市役所敷地内外に駐車場を整備
・選挙費	220百万円	99 百万円	参議院議員通常選挙費、愛知県議会議員一般選挙費、稲沢市議会議員一般選挙費
・ICT化推進計画策定 事業	— 百万円	— 百万円	庁内組織において、ICT化推進計画を策定
・手話言語条例推進事業	拡充 P17 3 百万円	1 百万円	手話言語に対する理解促進及び普及を図るため、市民交流イベント等を実施
・障害者相談支援事業	拡充 P17 41 百万円	33 百万円	障害者相談支援業務の委託先を3か所から4か所に拡大
・児童相談システム導入 事業	新規 P18 19 百万円	0 百万円	児童虐待等への円滑な支援を実施するためのシステムを導入
・幼稚園教諭免許状取得費 補助	新規 P78 1 百万円	0 百万円	認定こども園に移行する私立保育園の保育士が、免許状を取得・更新する費用に対して補助

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
・保育士等就職支援貸付金 新規 P18	4 百万円	0 百万円	市内の私立保育所等で保育士として従事しようとする方の就職を支援するため、貸付を実施
・民間保育園整備費補助 拡充 P19	377 百万円	45 百万円	梅檀保育園の建替え費用の一部を補助
・幼児教育無償化事業 拡充 P19	— 百万円	— 百万円	H31. 10月から保育園・幼稚園・認定こども園等の保育料、授業料及び利用料を3歳から5歳児の全世帯を対象に無償化
・第2子・第3子以降の副食代無料化事業 新規 P20	7 百万円	0 百万円	第2子・第3子以降児の授業料・保育料無償化世帯を対象に副食代を無料化
・駅前保育園駐車場整備事業 新規 P79	8 百万円	0 百万円	駅前保育園の駐車場を増設
・平和認定こども園選考事業 新規 P20	1 百万円	0 百万円	民間の認定こども園を旧平和支所に建設するため、選考委員会を開催
・公立保育園あり方検討事業 新規 P21	4 百万円	0 百万円	市内の保育園等の現状とニーズを把握し、公立保育園のあり方を検討
・明治スズラン児童センター開所事業 新規 P76	12 百万円	0 百万円	中央子育て支援センター内に明治スズラン児童センターを移転するため、備品を購入
・稲沢東第2児童クラブ整備事業（設計等） 拡充 P21	18 百万円	2 百万円	通学区域の再編により利用者数の増加が見込まれるため、児童クラブを整備するための設計委託及び敷地造成工事
・中央子育て支援センター開所・運営事業 新規 P22	17 百万円	0 百万円	H32. 2月に中央子育て支援センターを開所
・休日急病診療所整備費補助 新規 P22	12 百万円	0 百万円	休日急病診療所の整備費に対する補助
・風しん対策（成人男性）事業 新規 P23	9 百万円	0 百万円	風しんの抗体保有率が低い成人男性（昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生）を対象に抗体検査及び予防接種を実施
・生活習慣病予防対策事業	1 百万円	1 百万円	野菜たっぷり・減塩推進協議会を開催し、高血圧や糖尿病対策を実施
・健康フェスタ事業	1 百万円	2 百万円	健康機器を利用した健康チェックやウォークイベント等による生活習慣病予防の啓発を春と秋に開催
・上丸渕駅公衆便所設置事業 新規 P23	24 百万円	0 百万円	上丸渕駅に公衆便所（男子便所及び多目的用便所）を設置

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
・浄化槽設置費補助 P24	56 百万円	54 百万円	単独処理浄化槽・汲み取り便槽からの転換に係る合併処理浄化槽設置の補助を拡大
・汚水処理施設 下水道接続事業負担 P24	3 百万円	0 百万円	平和浄化センターを、県の公共下水道処理場へ接続するための基本計画策定に係る負担金
・病院事業会計繰出	1,273 百万円	1,457 百万円	病院事業会計への負担金、補助金、出資金
・就業・起業者移住支援金 P25	5 百万円	0 百万円	東京圏から移住し、対象となる中小企業等に就業または起業した者に補助
・稲沢勤労青少年ホーム 解体事業 P25	70 百万円	2 百万円	施設の老朽化等により、H30.6月をもって廃止したため、解体工事を実施
・(仮称)イチョウ見本園 整備事業(設計等) P26	443 百万円	16 百万円	(仮称)イチョウ見本園の整備に向けた設計委託及び用地取得等
・第70回全国植樹祭 記念品配布事業 P88	1 百万円	0 百万円	全国植樹祭において『祖父江ぎんなん』をPRするため、イチョウの木コースターを配布
・遊休農地流動化促進 事業費補助 P26	1 百万円	0 百万円	遊休農地の抑制・解消を図るため、遊休農地(畑利用)の借り手に対する補助
・島東畑地区道水路 改修事業(設計) P27	15 百万円	0 百万円	経年劣化により、破損が多い水路を改修するための設計委託
・大塚井筋改修事業負担	50 百万円	69 百万円	水質保全対策及び緊急農地防災事業に係る県営事業負担
・法立東井筋改修事業 P27	42 百万円	15 百万円	老朽化により、排水機能が低下した水路を改修
・プレミアム付商品券事業 P28	185 百万円	0 百万円	消費税率の引上げに際し、市民税非課税者・子育て世帯にプレミアム(110,000千円)付の商品券を発行
・いなっピー商品券発行 事業費補助 P28	25 百万円	46 百万円	商品券発行事業(販売額2億円)に係るプレミアム分補助(20,000千円)及び事務費分補助(5,000千円)
・(仮称)美濃路稲葉宿 本陣跡ひろば整備事業 P28	137 百万円	166 百万円	(仮称)美濃路稲葉宿本陣跡ひろばを整備
・観光誘客情報誌製作事業 P85	5 百万円	0 百万円	(仮称)信長コンテンツ本を作成し、武将観光プロモーションを実施

区	分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
・第2期平和工業団地	拡充	7 百万円	287 百万円	第2期平和工業団地東工区の南側の道路を整備
開発事業	P29			
・立地促進奨励金		36 百万円	52 百万円	事業所の新設を行う企業への支援
・道路整備事業		1,432 百万円	1,467 百万円	市道00-225号線(農免道路)、木曾川堤防線、拾町野横断線、00-211号線(長束地区道路拡幅)、幹線道路舗装、生活道路等
・橋りょう長寿命化事業		120 百万円	149 百万円	長束歩道橋の実設計画、桜小橋・明中橋の補修工事及び橋長15m以上の72橋の点検を実施
・橋りょう防護柵補修事業		18 百万円	20 百万円	通学路の安全対策のため、平六橋の防護柵を補修
・水路整備事業		120 百万円	100 百万円	用排水路等の改修
・雨水貯留施設設置事業	拡充	131 百万円	18 百万円	稲沢公園のバラ園西側道路に地下貯留施設を設置
	P29			
・福田川雨水整備計画		15 百万円	7 百万円	福田川流域の中で浸水被害対策を検討するための整備計画を策定。H30・31継続事業・総額20,500千円
策定事業				
・新川流域雨水貯留施設		6 百万円	5 百万円	新川流域雨水貯留施設に係る候補地の選定に向けた計画を策定
基本計画策定事業				
・鉄道高架調査事業	新規	9 百万円	0 百万円	鉄道高架に係る本線線形及び仮線・仮駅の影響範囲等を検討
	P30			
・国府宮駅周辺再整備	拡充	8 百万円	7 百万円	国府宮駅周辺再開発基本計画及び鉄道高架化を視野に入れた国府宮駅周辺再整備計画の検討及び策定
検討調査事業	P30			
・稲島東地区まちづくり		3 百万円	0 百万円	土地区画整理事業によるまちづくりの検討をするための、計画平面図の作成や概算事業費の算定
計画策定事業				
・暫定用途地域	新規	4 百万円	0 百万円	暫定用途地域(平和町法立及び西光坊地内)の解消に向けた検討を実施
解消検討事業	P97			
・都市と緑のマスター		10 百万円	10 百万円	H32年度を開始年度とする都市と緑のマスタープランを策定。H29～31年度継続事業・総額30,300千円
プラン策定事業				
・街路整備事業		325 百万円 *	604 百万円	木全桜木線、木全池部線、井之口線、J R清洲駅前広場

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
・(仮称)西町さくら公園 整備事業 新規 P31	70 百万円	0 百万円	稲沢西土地区画整理事業内の公園整備
・奥田線街路樹再整備事業 (設計) 新規 P99	5 百万円	0 百万円	都市計画道路奥田線の植栽の再整備に係る調査設計委託
・木曾川沿川サイクリングロード整備事業 (設計)	7 百万円	6 百万円	サリオパーク祖父江から一宮市との市境までのサイクリングロード整備に係る設計委託
・都市排水路整備工事	31 百万円	30 百万円	日光川南部水路整備
・消防車両	61 百万円	209 百万円	化学消防ポンプ自動車(本署)
・祖父江分署仮眠室等 改修事業(設計) 新規 P115	3 百万円	0 百万円	祖父江分署の仮眠室等を改修工事するための設計委託
・消防団詰所(第6分団) 整備事業 拡充 P31	17 百万円	0 百万円	老朽化した分団詰所を移転整備するための用地取得及び埋立造成工事等を実施
・消防水利等整備工事	49 百万円	42 百万円	耐震性貯水槽設置工事、防火水槽耐震化改修工事
・避難所給水栓設置工事負担	14 百万円	2 百万円	重要主要支線耐震化に併せて、避難所において災害時に取水できるよう給水栓を設置
・土のうステーション設置 事業 新規 P32	2 百万円	0 百万円	災害時に速やかに土のうを使用できるようにするため、水害の多い地域に設置
・給食基本計画策定事業 新規 P32	8 百万円	0 百万円	今後の稲沢の給食のあり方を検討し、方針を決めるための計画策定。 H31・32継続事業・総額16,800千円
・セーフティ・プラスワン 事業	31 百万円	30 百万円	少人数下校の安全対策のため全校で一斉下校を実施
・小学校外国語教育推進 事業 拡充 P33	19 百万円	17 百万円	H32からの新学習指導要領の完全実施を見据え、年50時間実施していた小学校5・6年生の英語の授業を年70時間に拡大
・部活動指導員配置事業 新規 P33	2 百万円	0 百万円	教員の多忙化解消のため、稲沢中、大里東中学校に部活動指導員を配置
・学校プール清掃事業 (小・中学校) 新規 P33	3 百万円	0 百万円	教員の多忙化解消のため、清掃業務を市の費用で予算化
・通知表作成支援システム 導入事業(小・中学校) 新規 P33	6 百万円	0 百万円	教員の多忙化解消のため、小中学校に通知表作成支援システムを導入

区	分	H31予算額	H30当初予算額	内 容
・就学援助費	拡充 P34	99 百万円	79 百万円	認定要件に所得基準を追加するとともに、援助費目に卒業アルバム代を加え対象を拡大
・明日花東分室整備事業 (設計)	新規 P34	6 百万円	0 百万円	不登校の児童・生徒を受け入れる明日花東分室について、武道館駐車場内に新たに整備するための設計委託
・通学路安全確保事業	新規 P104	1 百万円	0 百万円	下津小学校の通学区域再編に伴い、児童の安全確保のため、登下校時の付き添い業務を実施
・運動場グリーンサンド化 事業	拡充 P35	50 百万円	31 百万円	高御堂小学校及び明治中学校運動場のグリーンサンド化を実施
・小学校施設耐震化事業		81 百万円	21 百万円	国分小学校はじめ6校の耐震基準に満たない施設の耐震改修工事を実施
・中学校施設耐震化事業		116 百万円	5 百万円	治郎丸中学校の耐震基準に満たない施設の耐震改修工事を実施
・平和中学校空調設備 (エアコン)改修事業(設計)	新規 P35	5 百万円	0 百万円	H16に設置した平和中学校の空調設備(エアコン)改修に係る設計委託
・祖父江中学校プール 整備事業(設計)	拡充 P36	3 百万円	2 百万円	旧祖父江支所敷地内へプールを移設するための設計委託。H30・31継続事業・総額3,700千円
・祖父江生涯学習施設 整備事業(設計)	拡充 P36	15 百万円	15 百万円	旧祖父江支所解体後に整備予定の生涯学習施設に係る設計委託。H30・31継続事業・総額19,200千円
・大里西公民館整備事業 (設計等)	拡充 P37	52 百万円	27 百万円	老朽化した大里西公民館の整備に係る設計委託、用地取得及び駐車場敷地整備工事等
・稲沢公民館増築事業 (設計)	拡充 P37	19 百万円	4 百万円	稲沢公民館南側に老人福祉センターあすなろ館の機能の一部を移転し、調理室を新設するための設計委託
・特別展「木村伊兵衛 パリ残像」の開催	新規 P38	7 百万円	0 百万円	木村伊兵衛(1901-1974)がパリを撮影した1954年及び55年のカラーフィルム作品から約80点を展示
・ホストタウン事業	新規 P38	1 百万円	0 百万円	市内企業に所属しているオリンピック出場選手を招致し、トークショーを開催
・井之ロプール解体事業	拡充 P39	35 百万円	1 百万円	井之ロプールの解体工事を実施
・祖父江の森温水プール リニューアル事業(設計)	新規 P39	33 百万円	0 百万円	祖父江の森温水プールのリニューアル工事に係る設計委託

2. 国民健康保険特別会計

(1) 歳入歳出予算額 12,963 百万円 (前年度比 149 百万円減、98.9%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容			
① 歳 入						
・国民健康保険税	2,683 百万円	2,828 百万円	前年度比	△145 百万円	94.9%	
・国・県支出金	9,096 百万円	9,157 百万円	前年度比	△61 百万円	99.3%	
・一般会計繰入金	860 百万円	920 百万円	前年度比	△60 百万円	93.5%	
・基金繰入金	187 百万円	120 百万円	前年度比	67 百万円	155.8%	
・繰越金	100 百万円	50 百万円	前年度比	50 百万円	200.0%	
② 歳 出						
・総務費	132 百万円	151 百万円	前年度比	△19 百万円	87.4%	
・保険給付費	9,017 百万円	9,066 百万円	前年度比	△49 百万円	99.5%	
・国民健康保険事業費納付金	3,654 百万円	3,737 百万円	前年度比	△83 百万円	97.8%	
・保健事業費	136 百万円	141 百万円	前年度比	△5 百万円	96.5%	
・諸支出金	20 百万円	14 百万円	前年度比	6 百万円	142.9%	

3. 介護保険特別会計

(1) 歳入歳出予算額 9,103 百万円 (前年度比 120 百万円増、101.3%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容			
① 歳 入						
・介護保険料	2,164 百万円	2,152 百万円	前年度比	12 百万円	100.6%	
・国・県支出金	3,111 百万円	3,059 百万円	前年度比	52 百万円	101.7%	
・支払基金交付金	2,354 百万円	2,323 百万円	前年度比	31 百万円	101.3%	
・一般会計繰入金	1,349 百万円	1,342 百万円	前年度比	7 百万円	100.5%	
・基金繰入金	122 百万円	103 百万円	前年度比	19 百万円	118.4%	
② 歳 出						
・総務費	213 百万円	224 百万円	前年度比	△11 百万円	95.1%	
・保険給付費	8,226 百万円	8,140 百万円	前年度比	86 百万円	101.1%	
・地域支援事業費	659 百万円	613 百万円	前年度比	46 百万円	107.5%	

4. 後期高齢者医療特別会計

- (1) 歳入歳出予算額 3,318 百万円 (前年度比 195 百万円増、106.3%)
 (2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容		
① 歳 入					
・後期高齢者医療保険料	1,522 百万円	1,433 百万円	前年度比	89 百万円	106.2%
・一般会計繰入金	1,702 百万円	1,603 百万円	前年度比	99 百万円	106.2%
② 歳 出					
・総務費	140 百万円	128 百万円	前年度比	12 百万円	109.4%
・後期高齢者医療広域連合納付金	3,174 百万円	2,990 百万円	前年度比	184 百万円	106.2%

5. 祖父江霊園事業特別会計

- (1) 歳入歳出予算額 10 百万円 (前年度比 7 百万円減、58.5%)
 (2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容		
① 歳 入					
・使用料	1 百万円	3 百万円	前年度比	△2 百万円	33.3%
・手数料	8 百万円	8 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%
・基金繰入金	1 百万円	4 百万円	前年度比	△3 百万円	25.0%
② 歳 出					
・総務費	1 百万円	8 百万円	前年度比	△7 百万円	12.5%
・管理費	8 百万円	8 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%

6. 稲沢西土地区画整理事業特別会計

- (1) 歳入歳出予算額 436 百万円 (前年度比 91 百万円減、82.7%)
 (2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容		
① 歳 入					
・保留地処分金	50 百万円	60 百万円	前年度比	△10 百万円	83.3%
・負担金	40 百万円	40 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%
・一般会計繰入金	8 百万円	207 百万円	前年度比	△199 百万円	3.9%
・繰越金	338 百万円	220 百万円	前年度比	118 百万円	153.6%
② 歳 出					
・土地区画整理事業費 調査設計、道水路築造工事、物件移転補償等	419 百万円	506 百万円	前年度比	△87 百万円	82.8%

7. 病院事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出	7,739 百万円	(前年度比	63 百万円減、	99.2%)
資本的支出	763 百万円	(前年度比	107 百万円減、	87.7%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31 予算額	H30 当初予算額	内 容		
① 収益的収入					
・ 医業収益	5,979 百万円	5,844 百万円	前年度比	135 百万円	102.3%
(入院収益	3,927,297千円)				
(外来収益	1,628,622千円)				
1 日平均患者数	820人 (入院：210人、外来：610人)				
年間患者数	222,650人 (入院：76,860人、外来：145,790人)				
・ 医業外収益	1,275 百万円	1,453 百万円	前年度比	△178 百万円	87.7%
一般会計補助金、一般会計負担金等					
② 収益的支出					
・ 医業費用	7,448 百万円	7,486 百万円	前年度比	△38 百万円	99.5%
給与費、材料費、経費等					
・ 医業外費用	285 百万円	280 百万円	前年度比	5 百万円	101.8%
企業債利息、その他雑損失等					
・ 特別損失	0 百万円	30 百万円	前年度比	△30 百万円	0.0%
③ 資本的収入					
・ 一般会計出資金	47 百万円	47 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%
・ 企業債	139 百万円	85 百万円	前年度比	54 百万円	163.5%
・ 一般会計負担金	439 百万円	605 百万円	前年度比	△166 百万円	72.6%
④ 資本的支出					
・ 資産購入費	141 百万円	89 百万円	前年度比	52 百万円	158.4%
・ 企業債償還金	618 百万円	769 百万円	前年度比	△151 百万円	80.4%
・ 長期貸付金	4 百万円	12 百万円	前年度比	△8 百万円	33.3%

8. 水道事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出	2,357 百万円	(前年度比 76 百万円増、103.3%)
資本的支出	2,869 百万円	(前年度比 304 百万円増、111.9%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31 予算額	H30 当初予算額	内 容		
① 収益的収入					
・ 営業収益	2,606 百万円	2,589 百万円	前年度比	17 百万円	100.7%
年間総配水量 15,567,000m ³	年間総給水量 14,321,000m ³				
給水収益、他会計負担金等					
・ 営業外収益	226 百万円	215 百万円	前年度比	11 百万円	105.1%
他会計負担金等					
② 収益的支出					
・ 営業費用	2,286 百万円	2,211 百万円	前年度比	75 百万円	103.4%
原水及び浄水費、配水及び給水費等					
・ 営業外費用	59 百万円	64 百万円	前年度比	△5 百万円	92.2%
企業債利息					
③ 資本的収入					
・ 企業債	450 百万円	100 百万円	前年度比	350 百万円	450.0%
・ 出資金	137 百万円	152 百万円	前年度比	△15 百万円	90.1%
・ 負担金	169 百万円	95 百万円	前年度比	74 百万円	177.9%
・ 補助金	139 百万円	104 百万円	前年度比	35 百万円	133.7%
④ 資本的支出					
・ 建設改良費	2,677 百万円	2,366 百万円	前年度比	311 百万円	113.1%
(石橋浄水場耐震化・更新事業)	394,258千円)	監理料、工事請負費			
(基幹管路耐震化事業)	932,393千円)	実施設計業務委託、工事請負費、事前事後調査業務委託			
(重要主要支線管路耐震化事業)	392,183千円)	実施設計業務委託、工事請負費			
(下水道事業に伴う水道管面整備事業)	379,340千円)	工事請負費			
(配水管改良事業)	93,390千円)	工事請負費			
(老朽管更新事業)	46,420千円)	工事請負費			
(石橋第二浄水場耐震化事業)	14,100千円)	工事請負費			
・ 企業債償還金	191 百万円	197 百万円	前年度比	△6 百万円	97.0%

9. 公共下水道事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出	1,833 百万円	(前年度比 99 百万円減、 94.9%)
資本的支出	2,519 百万円	(前年度比 21 百万円減、 99.1%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31 予算額	H30 当初予算額	内 容		
① 収益的収入					
・ 営業収益	896 百万円	919 百万円	前年度比	△23 百万円	97.5%
排水処理区域内人口 59,100人		年間排水量 5,173,000m ³			
下水道使用料、一般会計負担金					
・ 営業外収益	936 百万円	1,013 百万円	前年度比	△77 百万円	92.4%
一般会計負担金、一般会計補助金等					
② 収益的支出					
・ 営業費用	1,531 百万円	1,610 百万円	前年度比	△79 百万円	95.1%
污水管渠費、雨水管渠費、流域下水道維持管理費負担金、減価償却費等					
(平和浄化センター污水处理施設 接続整備構想	5,951千円)				
・ 営業外費用	296 百万円	316 百万円	前年度比	△20 百万円	93.7%
企業債利息等					
③ 資本的収入					
・ 企業債	644 百万円	583 百万円	前年度比	61 百万円	110.5%
・ 出資金	621 百万円	611 百万円	前年度比	10 百万円	101.6%
・ 負担金	15 百万円	22 百万円	前年度比	△7 百万円	68.2%
・ 補助金	395 百万円	537 百万円	前年度比	△142 百万円	73.6%
④ 資本的支出					
・ 建設改良費	1,465 百万円	1,526 百万円	前年度比	△61 百万円	96.0%
污水建設事業費、特定環境保全建設事業費、雨水建設事業費、流域下水道建設費負担金等					
(井之口地区污水幹線整備事業	167,878千円)				
(稲葉小沢北部地区污水 枝線管渠整備事業	388,918千円)				
(桜木地区污水 枝線管渠整備事業	393,371千円)				
(稲葉地区舗装復旧工事等	89,207千円)				
(六角堂・北市場地区実施設計	91,718千円)				
(井之口大坪町・奥田大沢町 地区事前調査	36,036千円)				
・ 企業債償還金	1,049 百万円	1,010 百万円	前年度比	39 百万円	103.9%

10. 集落排水事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出	359 百万円	(前年度比	248 百万円減、	59.1%)
資本的支出	81 百万円	(前年度比	0 百万円減、	99.4%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	H31予算額	H30当初予算額	内 容		
① 収益的収入					
・営業収益	100 百万円	98 百万円	前年度比	2 百万円	102.0%
農業集落排水事業					
(排水処理区域内人口 7,470人、年間排水量 728,500m ³)					
コミュニティ・プラント事業					
(排水処理区域内人口 530人、年間排水量 59,500m ³)					
施設使用料					
・営業外収益	185 百万円	365 百万円	前年度比	△180 百万円	50.7%
一般会計負担金、一般会計補助金等					
② 収益的支出					
・営業費用	341 百万円	587 百万円	前年度比	△246 百万円	58.1%
農業集落排水管渠費、コミュニティ・プラント管渠費、農業集落排水浄化センター費、					
コミュニティ・プラント浄化センター費、減価償却費等					
(浄化センター最適					
整備構想委託	12,100千円)				
・営業外費用	14 百万円	16 百万円	前年度比	△2 百万円	87.5%
農業集落排水事業企業債利息等					
③ 資本的収入					
・出資金	81 百万円	75 百万円	前年度比	6 百万円	108.0%
④ 資本的支出					
・建設改良費	19 百万円	21 百万円	前年度比	△2 百万円	90.5%
農業集落排水建設事業費、コミュニティ・プラント建設事業費					
(農業集落排水事業					
修繕費	16,914千円)				
(コミュニティ・プラント事業					
修繕費	2,517千円)				
・企業債償還金	58 百万円	57 百万円	前年度比	1 百万円	101.8%
農業集落排水事業企業債償還金					